

## エラーコード 37 が出た場合の対処方法

「新しいハードウェアの検出ウィザード」の実行中に、下図のような「このハードウェアを開始できません。このハードウェアのインストール中に問題がありました。このハードウェアのデバイスドライバを初期化できません。(コード37)」のエラー画面が表示された場合は、ソフトのインストールに失敗をしている可能性があります。

この画面が出た場合、[完了]ボタンをクリックして、いったん、その画面を閉じて下さい。

もし、インストールしているソフト(ThermoManager または RhManager) が最新版であるのであれば、この対処方法として、システムツールの1つである「**システムの復元**」を利用して、ソフトをインストールした直前の状態にパソコンを復元して、再度ソフトをインストールしなおすことをお勧めいたします。



**【重要】** 「システムの復元」は、特定の時点(復元ポイント)の状態に戻ることができるため、このソフト(ThermoManager または RhManager)のインストールした時点を復元ポイントにすれば、インストールしていなかったことにすることができます。しかし、その復元ポイント以降に、他のソフトをインストールしていたり更新していたりしていると、そのソフトも同時にインストール前もしくは更新前の状態になります。なお、作成したデータファイル (Word や Excel 文書など)、閲覧の履歴、お気に入り、または電子メールなどの個人的なデータは、システムの復元を実行しても、通常は消去されることはありませんが、念の為、「システムの復元」に詳しい方に、ご相談の上、「システムの復元」を実際に行うかを決定してください。

### **【手順】:**

1. システムツールにある「**システムの復元**」を起動し、[コンピュータを以前の状態に復元する]を選択して、ソフトウェア(ThermoMangerまたはRhManager)をインストールしたポイントを選択して、そのソフトをインストールした直前の状態にさせます。
2. 復元作業が完了すると、自動的にパソコンが再起動されますので、その後、改めて、ソフトウェア(ThermoManger または RhManager)をインストールして下さい。(注意: インストールするときは、専用 USB 接続ケーブルが、パソコンに接続されていないことを確認してください。)
3. ソフトウェアをインストール後、すぐに専用 USB 接続ケーブルをパソコンの USB に差し込まずに、事前に必ずパソコンを再起動させてください。
4. インストールしたソフトウェア(ThermoManger または RhManager)を起動させてから、専用 USB 接続ケーブルをパソコンの USB に挿しこみ、ソフトの取扱説明書の 2 ページ目にある「初めての接続ケーブルの取付け」の項目からの手順に沿って実行してください。

**【ご注意】** 上記のすべて作業は、管理者権限のあるアカウント(Administrator)でログインして実行する必要があります。